

一学期を振り返って

校長 一条 秀雄

入学式・始業式から始まった平成29年度の1学期も今日で終了です。(授業日数は、72日間でした)子どもたちは、6年生のリーダーシップのもと、運動会をはじめとした様々な行事や活動に取り組み、成果を上げてきました。6年生の修学旅行、4・5年生の海浜学校(宿泊学習)でも目的やねらいを達成するため、よく努力していました。子どもたちそれぞれがよく頑張った1学期間でした。

部活動にも一生懸命取り組みました。野球部、卓球部はそれぞれの大会においても自分たちの力を精一杯発揮してくれました。勝負には勝敗があり、悔しい思いをしたり、悔し涙を流したりすることもありました。でも、試合にいたるまで努力してきたことは決して無駄にはなりません。次のステップへの足がかりとなります。これからも努力を続けていってほしいと思います。神楽クラブのみなさんは、少ない練習時間の中、顧問の先生方や島守神楽の皆様の指導を受け、一生懸命練習に取り組みました。島守春まつりでは、立派な舞を披露してくれ、見ていた私も大きな拍手を送りました。部活動については、保護者の皆様のご支援、ご協力が不可欠です。ご支援いただき誠にありがとうございました。

いよいよ明日から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。夏休み期間中も3年生以上は、部活動で学校に登校することも多いようですが、全校の子どもたちが、普段できないことを考えたり、実行したり、経験したりしてくれるとよいなあと考えています。終業式でもお話ししましたが、特別なことをすることではありません。旅行、キャンプ、祭りに参加ということもあるかもしれませんが、夏休み中、たくさん本を読んだり、興味のあることを調べてみたり(学校の勉強に関係のあるものばかりとは限りません)、家族のために何かしたり(お手伝いをする・料理を作ってみるなど)することもよいと思います。いつもはやらない遊び(危険ではないもの)もできるかもしれません。家の中でのゲーム漬けの夏休みにならないことを願います。

今年の夏休みは、昨年度より1日短い31日間です。(7/22~8/21)長い休みとなります。この夏休みを体調をくずすことなく、元気に、有意義に過ごしてくれることを心より願います。

最後になりましたが、保護者の皆様には運動会等の学校行事、PTA活動、部活動等においてご支援・ご協力をいただきましたことに心から感謝申し上げます。また、地域の皆様にも色々な場面においてお力添えをいただきました。誠にありがとうございました。

島守小校歌の制定

今、子どもたちが行事や儀式等で歌っている島守小学校校歌は、大正5年11月23日に「嶋守村立嶋守尋常高等小学校校歌」として制定されました。青森県では、11番目に古い校歌だそうです。現在の八戸市では長者小、小中野小に次いで3番目に古い校歌です。(現在の小学校数は県内289校、市内43校)このことは、第23代校長元沢正光先生より教えていただきました。校長室の壁には、当時の文部大臣(高田早苗氏)に第16代校長太田康衛先生が提出(大正4年11月20日付)した「校歌制定ノ儀ニ付稟請(*1)」の文書が掲示されています。(これも元沢先生が発見)本校の校歌は、本当に歴史のある校歌であり、誇るべき校歌です。作詞、作曲は当時の学校の校歌を作る上で定評のあった吉丸一昌氏(作詞家、文学者、教育者 東京音楽学校[現東京芸術大学]教授 代表曲「早春賦」大分県出身)が作詞し、楠美恩三郎氏(作曲家、教育者 東京音楽学校[現東京芸術大学]教授 弘前市出身)が作曲しました。一流の先生方の手によるものです。
(*1 稟請(りんせい)…上部機関に申請すること)

江戸時代の島守(その14)

宝暦4年(1754)4月18日
「島守村虚空蔵堂で十三日御祭礼の節、見世物願いは許可ならぬのに、名主の心得違いにて、内々にて百姓家にて糸繰人形の見世物興行につき、名主に手錠を申し付ける」

虚空蔵さんのおさかりの時に、許可されなかった撮あやつり人形芝居を村の人の家でやったので、名主(村長)が逮捕されたという記録です。4月5日に見世物興行許可願を出していましたが、八戸の中心街以外で見世物を許可することがないということで、許可がおりませんでした。

現在は6月の第一土・日曜日がお祭りになっていますが、本来は旧暦の4月13日がお祭りの日でした。



南郷歴史民俗資料館 古里 淳 島守春まつり

修学旅行に行ってきました

6月27日から3日間、6年生が北海道に修学旅行に行ってきました。初日は、フェリーからイルカに出会い、夜は函館山から最高の夜景を見ることができました。2日目は洞爺山に行き、火山科学館を見学し、夜は湖上花火を見ました。

最終日は、昭和新山・有珠山からの景色を楽しみ、クマ牧場やアイヌ記念館にも行きました。子どもたちはしっかりと行動し、天気にも恵まれ、とても思い出に残る修学旅行になりました。



イルカを見ました



昭和新山を背景にアイヌの衣装を借りて記念撮影 五稜郭公園大砲の上

テレビ・ゲームと上手につきあおう

7月20日、親子会議を行いました。テーマは「質のよい睡眠で心と体に休息を〜テレビやゲームと上手につきあうことを通して〜」です。講師に青森県立中央病院の小野正人先生をお迎えして、脳科学の視点から、テレビなどが私たちに与える影響を具体的に教えていただきました。その後、親子でテレビやゲームの使い方について約束を決め、上手につきあうことを確認し合いました。



脳の成長について熱く語る小野先生

星に願いを ~七夕集会~

4・5年生の皆さんが、「たなばたのお話」や「願い事発表」の進行をしました。外館さんから大きな竹を寄付していただき、飾り付けをしたりお願い事を結びつけたりしました。「願い事」をいくつか紹介します。

◇家族がけがなく健康にすごせますように 石鉢 風輝さん

◇卓球でフットワークができるようになりますように 中里 葵さん

◇六年生最後の野球の親善大会で県大会に出れますように 小原 叶夢さん

◇習字で二段以上になれるように 岩織 圭汰さん

◇秋にある陸上の県大会で入賞できるように 大道 琉香さん



願い事が叶いますように!

6年炭焼き体験を 島守弁で活動しよう

7月3日、6年生が炭焼き体験をしました。地域ボランティアの方々のご指導の下、窯から昨年度作った炭を出し、新しい薪を入れました。また、今年度は『地域の底力』実践プロジェクトの一部として、島守弁をできるだけ使って活動しました。どれも島守弁かわからないことが多かったようですがいい体験をしました。



島守弁で学習

8月の行事予定

- 22日(火) 始業式
夏休み明け漢字・計算テスト
- 23日(水) 身体計測
- 24日(木) 委員会
- 25日(金) 避難訓練 集金日
- 30日(水) 5年学習状況調査
- 31日(木) 複式集合学習